



平成26年

発行 日吉神社
住所 秋田市新屋 日吉町10-67
電話 018-828-3033
http://hiyoshi-jinja.jp/

平成二十六年山王祭

例宵大祭 五月二十五日(日)午後六時
五月二十六日(月)午前十時



祭典委員長
古川 昭男 氏



祭典実行委員長
三浦 和治 氏



頭人役
横山 悦夫 氏

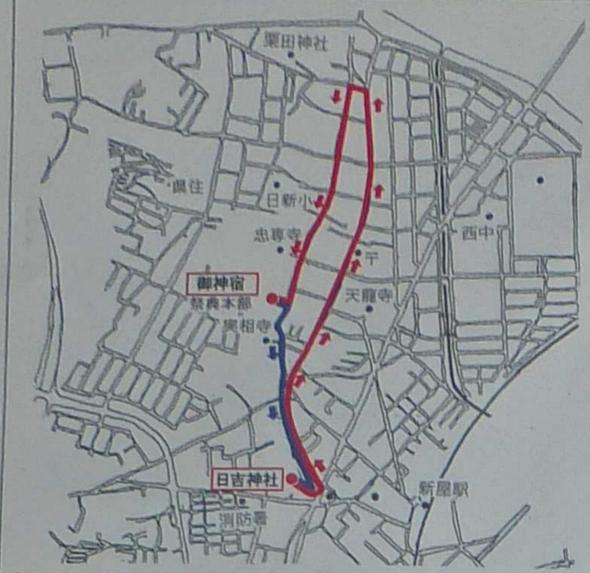
当番組 3組

愛宕町 市営住宅町 比内町
はまなす町 日の出町

奉納余興

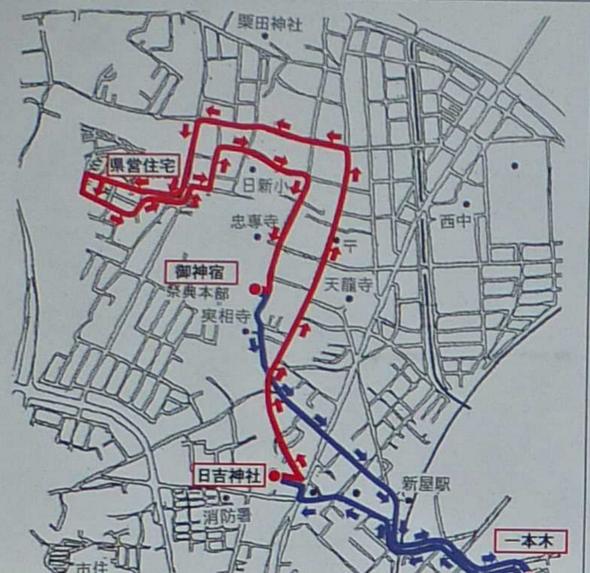
日時/五月二十五日(日)午後五時三〇分〜七時三〇分
二十六日(月)午後五時三〇分〜七時三〇分頃まで
場所/新政壇詰工場跡地(旧日新保育園向)
出演者/25日 「祭りに歌う会」 総合司会 二木栄治 司会 伊藤善宜
26日 二代目浅野梅若会一行
演目 サクソホン演奏 ほか

五月二十五日 御差鉾ご巡幸順路



【往路:赤線】→
18:00 神事開始—18:50 神社出発—18:58 参画屋
—19:05 森川クリニック—19:10 萬八—19:15 栗田神社前
バス停—19:25 渡金—19:30 御神宿到着
【復路:青線】→
20:20 御神宿出発—20:25 参画屋—20:35 神社還御

五月二十六日 神輿ご神幸順路



【往路:赤線】→
10:00 神事開始—10:50 神社出発—10:58 参画屋
—11:05 森川クリニック—11:10 萬八—11:20 栗田養護
学校角—11:25 ふるや商店—11:30 関町後
—11:40 ワンズライフ着—12:00 ワンズライフ発
—12:10 日新小学校—12:15 渡金—12:20 御神宿到着
【復路:青線】→
13:20 御神宿出発—13:25 参画屋—13:30 サラダ館角
—13:40 新屋駅前—13:55 一本木着—14:25 一本木発
—14:35 豊岩踏切—14:55 神社環御



お神輿 担ぎ手 募集

平成二十六年 五月二十一日(日)
五月二十二日(月)
五月二十三日(火)
五月二十四日(水)
五月二十五日(木)
五月二十六日(金)

お神輿を担ぐ会
日吉神社の
お神輿を担ぐ会
ひまわり

お神輿を担ぐ会
ひまわり

山王祭では、日吉神社の神様が、オミコシに担がれて町内を巡ります。年に一度のお祭り、新しい力が籠められた、祭典霊符を差し上げておられます。下の封筒に初穂料を入れ、お札はオミコシの同伴の人から受け取って下さい。

山王祭統前の回順について

年に一度、新屋の行事として行われる山王祭は、新屋の町民の、町内毎の統前奉仕という形で、受け継がれてきた伝統行事です。

平成四年、勝平地区に勝平日吉神社が建てられ、独自の「地域の心の拠り所」として活動を始めたのを契機とし、日吉神社の方も「川を渡らないオミコシのご神幸」という事で、全町内

を4つに分け、4つの組が順番に統前を引き受ける事になりました。

平成十年の「日吉」で、全戸に改めて、当番組と、統前奉仕の予定年度をお知らせしましたが、それから既に十五年が経過しましたので、今後の予定についてお知らせ致します。

◆当番組の組合せ

- 1組 駅前町 沖田町 高美町 田尻沢町 南団地
- 2組 上表町 中表町 下表町 十條団地町 大川町

年度	組数	町名
平成27年	4組	北新町
平成28年	1組	駅前町
平成29年	2組	上表町
平成30年	3組	愛宕町
平成31年	4組	県営住宅町
平成32年	1組	沖田町
平成33年	2組	中表町
平成34年	3組	市営住宅町
平成35年	4組	南新町
平成36年	1組	高美町
平成37年	2組	下表町
平成38年	3組	比内町
平成39年	4組	笹町
平成40年	1組	田尻沢町

注1 担当できる町内、できない町内の調整は、組内部同志で話し合う
注2 組内部の事情により、順番の変更は可能
注3 新しい町内ができた場合は4つの組の中に組み込む
(組内での順番は検討可能)

6月30日夏越の大祓



一年の半分を終わった6月30日夕刻、半年の間に心身に生じたケガレや心のアカを落とすため、おまじないの行事が「夏越しの大祓」です。(人の身体や心から生ずる悪い物を人形に託して海に流そうという日本古来の行事です。) 神社の定められた行事と異なり、ご参加が出来ます。また当日でも神社に来られない方は、社頭に置いてある、人形(ヒトガタ)という紙で身体を撫で、息を吹きかけ、身代りとして、神社にお届け下さい。 神社でも6月に入ると準備します。是非一度ご参加下さい。



伊勢神宮 遷宮旅行記

平成25年には、第62回の伊勢神宮式年遷宮が行われました。

20年に一度、関係する125のお社を全て建て替えて、神様のお力を新たにすることの遷宮は、千三百年の歴史を持ちます。

25年10月に神様が新しいお遷りになられた後、20年間おられた古いお社を、一般に公開する期間が、今年三月迄でした。

この機会に是非お参りをしようとおよそ一年前に計画を立て、今回の旅行となりました。

日吉神社は、古く日吉山八王寺と呼ばれた時期があり、そもそも神と仏が共に拝み、崇められていた神社である事から、今回は主たる目的は伊勢神宮としつつ、日吉神社のご本家日吉



伊勢神宮内宮 宇治橋前にて

大社と、伊勢の神様の親神様である多賀大社、そして真言宗の総本山である高野山を巡る旅を企画しました。

日吉大社は、比叡山の守り神であり、そこに開山したのは伝教大師(最澄)です。現在でも日吉大社の年に一度のおまつりには、比叡山延暦寺の座主が参列されて、五色の御幣を奉納されます。

ですから、新屋の日吉神社の別当は、天台宗であるべきだったのですが、不思議な事に薬王院という別当は、真言宗となっていました。

そんな縁もあって今回は、真言宗の開祖弘法大師空海さんが開山された高野山にお参りしたのですが、案内のお坊さんに、高野山では、拍手をしてはいけないという事はないと聞かされ、なるほどとなつたことでした。

今回は、伊勢神宮外宮の旧殿敷地という、普段では絶対に入る事のできない神様のおやしき歩きを歩かせていただき、また、日吉、多賀の両大社では殿内深く進んでお参りをし、宮司様方から親しくお話をうかがう事ができ、更に、高野山の宿坊遍照尊院では、希望者が朝のお務めにも参加して、普段の旅行では味わう事のできない深い感銘を受けたと感じをいただきました。



日吉大社



多賀大社

町内対抗 あらやばやしコンクール

町内対抗あらやばやしコンクールを、今年も山王祭宵宮祭の夕刻に行います。

昨年は、5町内10チームが参加してくれました。昨年度の結果を報告します。

- 一位 比内町Aチーム
- 二位 沖田町Aチーム
- 三位 南団地町

平成26年 年祝祭

今年の年祝会は、4月27日、午前10時30分より行われました。

今年の実行委員となった42才は昭和48(早生まれの人は49)年生まれで、42名の方が参列されました。

一方お祝いの、遷暦の方は昭和29年で15名、七十七才喜寿の方は昭和13年生まれで26名、八十八才米寿の方は昭和2年生まれで7名のご参列がありました。

式の後、梅・桜が満開の境内に出て写真撮影。その後、穂積市長さんからご祝辞をいただいたの祝宴となりました。

◆役員の方々の御紹介

(敬称略)

- 会長 長谷川 真
- 副会長 杉本 丈仁・佐々木将人
- 幹事長 加藤 慎一
- 幹事 小松 昭・宮田 巨樹
- 渡辺 真悟・高橋 宏平
- 大沼 政文

平成二十五年度 地元自慢標語コンクール

平成15年から始まったこのコンクールも昨年平成25年で10年目を迎えました。

10年目の昨年は、応募総数が、日新小学校、秋田中学校学校合わせて六四七名の生徒さんに参加していただきました。

10年目の記念という意味を込めて本年は金賞銀賞の作品を載せます。尚、学年、クラス共、昨年度のものでご了承ください。

金賞

- 四年三組 上野 菜々美さん
- 元氣よく みこしをかつぐ 新屋つ子
- 五年二組 岡部 太一さん
- 遊山でね 友達作る 町内会
- 六年二組 丸山 奈月さん
- かしまさん 心をあわせ がんばるぞ
- みんなの活気が新屋にひびく

- 中学一年二組 汗をかき 綱を引くもの 旗持ちも 爽さん
- 中学二年三組 仲間と共に 鹿嶋祭り 長門 優果さん
- おみこしやかしま祭りは 人々の笑顔があふれる 新屋の伝統 熊谷 美沙さん
- 中学三年五組 炎天下 仲間と共に 流す汗 新屋の祭り 絆深める

銀賞

- 四年生 力あわせ おみこしかつこう 最後まで 1組 渋谷 暉斗さん
- 日新小 千人かなてる ハーモニ 1組 佐藤 佳地さん
- ひびかせよう 新屋はやしを 仲間とね 3組 辻水真紀朋さん
- 協力し 作った町が新屋だよ 手と手をつなぎ 日々進化しよう 2組 秋元 天月さん
- おもしろい 友と見上げた 空の花 2組 藤野 華帆さん
- つなげば このぬくもりは 昔から 2組 山郷 七葉さん
- これが かしまの まほうの手 3組 成田 優菜さん
- 日吉神社 仲間が集まる いこいの場 3組 松浦 優斗さん
- たぐさんの 友達さそって 日吉の祭りにぎやかなのしいあらの行事 3組 富樫ななこさん
- かしまさん 仲間と共に 受けつこう 3組 富樫ななこさん
- おびじょうの桜と共に新学期 新たな仲間と出会う楽しみ 2組 大屋敷祐音さん
- 町内の 絆と願い 舟にのせ 4組 石塚 有葵さん
- 日吉へ参る鹿嶋祭り 歩いた分だけ 深まる絆 1組 小林 瑞季さん
- 部活動 仲間とともに 協力し 勝利をつかむ 若鷲魂 3組 今野 大輝さん
- 新屋での 春の楽しみ 日吉祭 仲間とながめる出店の灯 3組 加藤 沙羅さん
- 湧き水や 山王祭に 鹿嶋さん 仲間とめぐる ふるさとの町 3組 浅野 輝さん
- 汗きりり 仲間と走る 帯状で 最高の日々 くれる西中 5組 北嶋 百花さん
- 共に引く 鹿嶋の綱は絆かな 5組 佐賀真由子さん